

# マール の とくちよう



オス



オス



メス

角の長さ

オスは長いもので  
160cm にもなる

メスは 25cm 程度

毛の色

夏毛は茶色や  
赤、褐色で短い

冬毛は灰色を帯  
び、長くなるが  
腹部は白っぽい

体重

オスは 80 ~ 120 kg

メスは 32 ~ 50 kg 程度



# 5年ぶりの繁殖成功

①愛称 ②生年月日



①ぐるぐる  
②2008.7.17  
競走馬の顔と  
特徴の持ち主



①ぐるぐる  
②2010.5.15  
優しい顔のリーダー



①オスグ  
②2014.5.23  
オスグ  
天候によい  
倒れやすけ  
ています



①シロ  
②2014.6.9  
他の個体と  
違い11歳で  
おぼつかた



①ごん  
②2019.6.25  
向こう見ずな性格...いつか  
面白いことあるかも



①ゆべし  
②2019.6.25  
顔の骨格も特徴  
いすの印象



①クルミ  
②2019.5.19  
開きの形に  
お母さんの  
ごんゆべしの  
お母さん

クルミは神奈川県川崎市の動物園から来園しました。

クルミは物動してくる前に子育てを経験しているのど、ごんゆべしの兄弟は川崎で生活しています。

春に出産を向かえるため、マールルの繁殖シーズンは秋頃からはじまります。

マールルの妊娠期間は135~170日です。仔は生まれて1時間程で立ち上がります。肉食獣から身を守るためには自力で逃げることがあるからです。はじめのうちは、お母さんのミルクだけを飲んで過ごしますが、2週間程でミルク以外の草なども口にすることができるようになります。



今回、群れ全体の子の行動を見守っている雰囲気ですが、雄は子育てには関わりません。双子を育てるクルミは、2頭がバラバラに行動しはじめる大変な時期でした。

母と子は鳴き声によるコミュニケーションをとっています。クルミはお母さんの「ミルクの時間だよ」の鳴き声に素早く反応して走り寄ります。いく2頭はとてかわいらしかたです。時々、お母さんからの呼びかけを無視して遊んでしまうごんゆべしも見かけました。

ごんゆべしは小さい頃からおとなたちを真似して2頭で角突きをしています。最近では、角の大きさや体格にはっきりと差があるため、ゆべしが怪我をしないかと、見ていてヒヤヒヤします。

マールルの角は一生伸び続けます。

それ以外の個体の成長を長期間観察するのも面白いですよ！



飼

苦

話

育

勞

# マール

マールは形やサイズが  
ピナッツ程の粒々のウンチをします。  
トイレの場所は決まっておらず、歩き  
ながらウンチをすることも...

お掃除は大変ですが、個体によって  
ウンチの形やサイズが異なるため、  
彼らの健康状態を知る大事な一品  
なのです。

過酷な自然環境の中で子育て  
しやすいのは春です。春になると気温  
も穏やかになり、新しい草が芽吹いて  
きます。柔らかく、栄養も水分もたっぷり  
と含んだ若草は出産後のお母さん  
にも子どもにも重要なのです。

マールの妊娠期間は  
135~170日。

春に出産を向かえるために、  
恋の季節は秋頃から始まります。

恋の季節になると...  
同士が角を使って力比べをし、  
強い方が先にアピール。

各の性格によっては、飼育員に挑  
んでくることもあるとか... 巻き込まれ  
ないように気をつけています。

また、同士が落ち着けない時期  
なので、餌の量と給餌場所を考慮して  
食べられない個体が出ないように気を  
つけています。



各はらせん状の太くて長い角が  
特徴ですが、若い各の成長途中の  
角を素敵です。

早でも20歳程に成長するのだとか...  
折れていない早角はまだ負ったとか  
ありません。